



白銀環境清掃センター跡地を メガソーラー発電事業で活用

最終処分場として稼働していた白銀環境清掃センター跡地の一部をメガソーラー発電事業用地として民間事業者へ貸し付け、遊休市有地の有効活用を図る事業を進めてきました。平成28年に発電事業者がいちごECOエネルギー株式会社に決定し、4月13日から「いちご津ECO発電所」として事業を開始しました。

昨年には、津市内の再生可能エネルギーによる発電出力は、市内の一般家庭の年間消費電力量を賄えるほどになりました。市有地を活用した初の取り組みであるこのメガソーラー発電事業は、津市の地球温暖化対策事業の一翼を担っています。

ぜひ環境学習の一環として、広大な土地に広がる「いちご津ECO発電所」に足を運び、環境問題への意識を高め、より一層の地球温暖化対策にご協力ください。



メガソーラー事業概要	
総パネル数	9,984枚
出力	1,998kW
土地面積	36,421.43㎡
推定年間発電量	3,470,000kWh
年間一般家庭消費電力	960世帯分
年間CO2削減量	2,326 t
運用期間	20年間



いちご津ECO発電所が事業開始!

4月13日に「いちご津ECO発電所」の開所式が行われました。式では、地域貢献事業として、いちごECOエネルギー株式会社からクリーンエネルギー自動車（EV）が津市に寄贈されました。また、この施設の売電収入の2%を寄付していただくことになっており、市民の皆さんの環境活動に役立てていきます。

